

3D・NCビューアーの改良版について

2020.12.8

有限会社フィスコ

概要

従来の組み込みのNCビューアを、外部プログラムとして作成・改良しました。

主な改良点は、

- NCコードを左側に表示し、切削マーカと連動させることができます。
- 切削マーカの移動速度を実際の切削速度と一致するように修正しました。
マーカの移動が遅い場合は、オーバーライドで調整することができます。
- 切削マーカのスタート・終了等、上部にボタンを設け、GUIを向上させました。

設定方法

プログラムを更新しただけでは、従来の組み込みビューアーが起動するので、次の設定をお願いします。

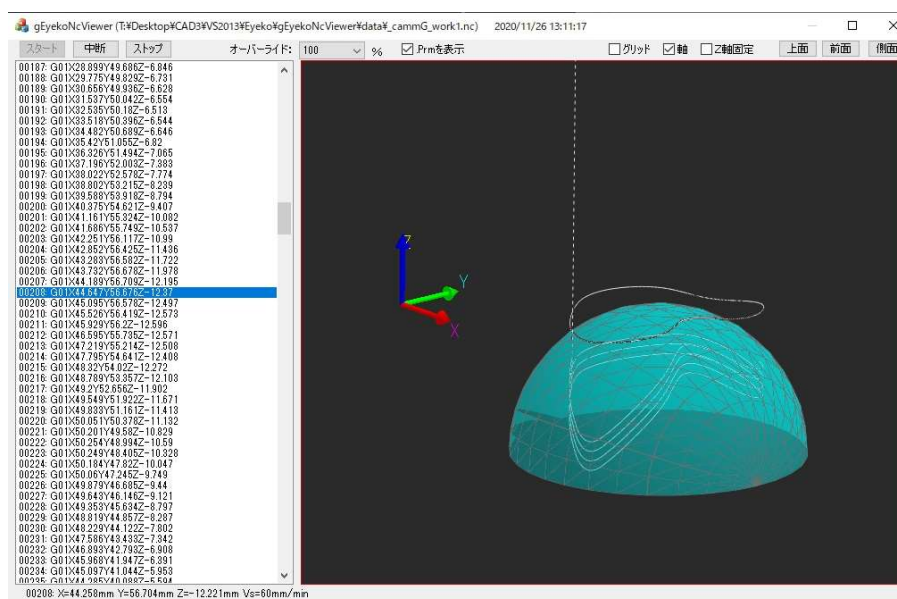
システム/設定/ini コマンドにて、

```
gViewerNc = gEyekoNcViewer.exe
```

従来のビューアーに戻す場合は、gViewerNcの内容をクリヤーして保存してください。

画面操作

次に画面の説明をします。



・切削マーカ表示

ビューアを起動すると切削マーカが自動でスタートし、赤いマーカが左のNC行と連動して動いていきます。切削済みの軌跡は非表示になり、次の行に移動します。移動速度は、実際のNCコードと一致します。マーカの情報は、画面下のステタスバーに、X、Y、Zの位置情報、切削速度が表示されます。

次に切削マーカの操作ですが、左上部のボタンで制御します。

- スタート： 切削マーカをスタートします。
移動中は、左側のNCコードをクリックすることでその行までスキップできます。選択行の情報がステタスバーに表示されます。
- 中断： 切削マーカの移動を中断します。
- ストップ： 切削マーカの移動を終了させます。
- オーバーライド： 100%時に実際の切削速度でマーカが移動しますので、オーバーライドでマーカ移動速度を調整できます。

・画面操作

画面ビューは、次のマウス操作で変更できます

- ビューの移動： マウス中ボタンドラッグ
- ビューの回転： マウス右ボタンドラッグ
+Control KeyでZ軸を固定して、Z軸回りの回転ができます。
(画面上の、Z軸固定をチェックするのと同様)
- ビューの拡大： マウス中ホイール

また、上部の次のボタンで設定したビューに変更されます。

- 上面ボタン： 上面図を表示します。
- 前面ボタン： 正面図を表示します。
- 側面ボタン： 側面図を表示します。

・表示/非表示

グリッドや軸の表示・非表示は、上部の該当ボタンで行います。

グリッドは、明るい線が10mm間隔 暗い線が5mm間隔となります。

軸は、赤がX軸 緑がY軸 青がZ軸となります。

Z軸固定

これをチェックすると、ビュー回転時に、Z軸を固定して（Z軸回りに）ビューを

回転します。

□Prm を表示

通常.nc ファイルと同じフォルダーに.prm ファイルが作成されています。.prm ファイルは切削条件やパスの元となる輪郭/曲面が保存されています。これをチェックすると、ツールパスに加えて、輪郭/曲面も表示します。

その他

終了させる場合は、いつでも右上の X を押して下さい。外部プログラムなので、終了させずに、Eyeko.drw に戻り CAD 操作を続行できます。次回 NC ビューアー表示させた場合、前回のビューアーも残っていると分かりずらくなります。タイトルバーにファイル名とファイルの更新日付が表示されているので、混同した場合はタイトルバーを確認してください。